



11月の園だより

令和5年11月1日

公園の落ち葉が赤や黄色、オレンジへと姿を変え、お散歩が一段と楽しい季節になりました。子どもたちは、どんぐりや落ち葉を嬉しそうに集めたりちぎったりしてそれぞれの遊びを楽しんでいます。

昼夜の気温差が大きい季節でもありますので今後も、健康面には、十分に気を付けていきたいと思えます。

◇健康診断を行います

11月17日(金)14時より園児健康診断を行います。ご都合でのお休みがないようご協力をお願い致します。

お休みされた場合は、嘱託医徳永小児科で各自受診して頂くようになります。

◇発表会について

日時：12月2日(土)

詳しくは後日お手紙にてお知らせします。

◇ご意見ご要望

職員の対応についてご意見がありました。個別の対応をし、園の方針をご説明させていただきました。

◇避難訓練

10月4日(水)に火災、16日(月)に地震を想定した避難訓練を行いました。

SAKURA COLUMN

♪異年齢児保育♪

異年齢児保育というと、3、4、5歳児を一緒にして合同保育するイメージを持たれると思いますが、当園の保育の考え方は違います。当園のクラス編成は年齢別ですが、「子どもが自身で選ぶ」ということを大切にしているため、例えば、遊ぶ場所を園庭か屋上か子どもが選んだ結果、構成された集団が異年齢だったということです。同じ年齢の子であっても、発達スピードは様々です。そして、子どもは自身の発達に適した活動を選びます。発達が同じくらいの友達と遊ぶことで、より発達は促されます。また、異年齢集団では、様々な発達の子がいますので、その遊びの初心者が上達者から教わったり、また、上達者の遊びを見て、ちょっと難しいことにもチャレンジしようとする意欲が生まれます。年上の子が年下の子に教えるとか、世話をするための異年齢集団ではありません。

当園の異年齢児保育は、意図的に構成された異年齢クラスではなく、保育者がそれぞれの発達を考慮し提案した遊びを、子どもが選択した結果、発生した異年齢集団の保育と言えるでしょう。

そもそも、今の年齢別クラスも、就学後の教育課程を意識し、便宜上定めた学年制であり、同学年には異年齢児が存在する異年齢児クラスとも言えます。

《10月25日藤森メソッド臥竜塾研修報告》

【11月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
		1	2 みなとわくわく広場	3	4
6	7 みなとわくわく広場 英会話(月)	8 絵画教室(星)	9 体育教室(月・雪)	10	11
13	14 みなとわくわく広場 英会話(月)	15 誕生会	16 みなとわくわく広場 絵画教室(月)	17 園児健康診断 14:00~	18
20	21 発表会総練(花)	22 発表会総練(空)	23	24	25
27	28 みなとわくわく広場	29 HAREの日	30 みなとわくわく広場		



ほけんだより 11月号

令和5年11月1日
みなとこども園

11月になり、葉っぱの色が赤や黄色へと美しく色付き始めました。落ち葉を拾う子どもたちも秋から冬への移り変わりを感じているようです。冬に向けて心も体も元気に過ごせるよう、かぜ予防はしっかりと行いましょう。



今日は何の日!?

11月8日は「いい歯の日」

自分で歯みがきをする子も増えてきたと思います。自分でみがける子でも、最後はきちんと仕上げみがきをしてあげましょう。歯みがきを苦手とするお子さまは、おうちで歯みがきカレンダーをつくるなど、歯みがきに興味を持たせるところから始めます。歯みがきができたらかレンダーにシールを貼ったり、スタンプを押してあげましょう。

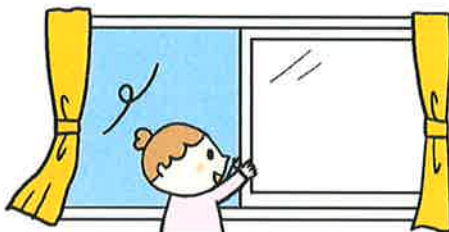
日	月	火	水	木	金	土
					1 ★	2 ★
3 ★	4 ★	5 ★	6 ★	7 ★	8 ★	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



きれいにみがけているかの歯みがきチェックや仕上げみがきは虫歯予防のために行うようにしてください。

11月9日は「換気の日」

「いい空気」と読ませることから換気の日と言われていました。暖房器具を使用中に換気が不十分な状態が続くと一酸化炭素中毒で意識を失うこともあります。空気（風）の通り道をつくり、1時間に1回、5分程度の換気を心がけましょう。



11月12日は「皮膚の日」

空気の乾くこの時期は皮膚がかさかさになったり、かゆくなったりと乾燥肌が気になります。タオルでゴシゴシと強くこすらず、お風呂上がりには保湿クリームを塗りましょう。



インフルエンザ停止期間



発症したら・・・

まずは医療機関にかかり、インフルエンザかどうか診断してもらいましょう。高熱や下痢が続くと脱水症状を起こしやすくなるので、こまめな水分補給が大切です。園は集団生活の場です。インフルエンザは感染力が強いので、発症した後5日を経過し、かつ、熱が引いてからも3日間は登園を控え、しっかりと自宅療養しましょう。

